

解 答 速 報

藤田医科大学 一般選抜後期

英語

第 1 問

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6
(1)	(2)	(4)	(2)	(4)	(2)

第 2 問

問 1	(7)・(4)	At present, I am not planning to talk to them, but I <u>am quite willing to if need be.</u>
問 2	(6)・(1)	She <u>tore off the wall the sticker her brother gave her.</u>
問 3	(5)・(3)	<u>Break the rules and you'll get in trouble.</u>
問 4	(4)・(7)	<u>Movies he has ever praised are seldom criticized</u> by others.

第 3 問

問 1	問 2	問 3	問 4
(3)	(4)	(3)	(1)

第 4 問

問 1	問 2	問 3	問 4
(2)	(4)	(4)	(2)

第 5 問

問 1	海王星を越えたところのカイパーベルト内に存在する物体が異常な軌道を描いており、太陽からどんどん引き離されているように思われることから、地球より 10 倍までも大きな第 9 の惑星の存在がなければ、それは説明不可能だという事実。
問 2	星と惑星だけでは説明不可能だった引力を、暗黒物質の存在から説明しようとする問題。
問 3	(i) 引力は 2 物体間の距離自体の 1 乗の反比例に遷移していく (ii) すぐには低下しない [別解] すぐには低下せず、遠距離でより大きな軌道を描く物体はその (ニュートンの万有引力の) 法則が想定するよりも大きな引力を受ける (iii) (未だ特定されていない惑星ではなく、) 天の川銀河内に存在する他の全ての物質
問 4	① 全く未知の物理的現象 ② 周囲の物体を全て内部に引き込む小さなブラックホール
問 5	【え】

第 6 問

<p>(1)</p>	<p>Singapore was the first country in the world to approve [that approved] the sales [selling] of cultured meat [cultured meat sales / cultured meat selling] in December 2020、 and then started [began] its commercial production. [原文] Singapore became the first country in the world to approve sales of cultured meat in December 2020 and subsequently started commercial production.</p>
<p>(2)</p>	<p>For the cells and brands in the field of cultured meat to be properly [reasonably] priced、 we will need a system to ensure that they will not be misused [will not be used illegally]. [原文] In order to help cells and brands in the field of cultured meat to be priced properly、 we need a mechanism to ensure that they are not abused</p>
<p>(3)</p>	<p>But the government hopes that businesses [companies] will first be well prepared for mass production、 so the discussion is going round in circles (and has gotten nowhere). [原文] But the government wants businesses to be fully prepared for mass production first、 leaving their talks going in circles.</p>

～講評～

第 1 問

文法・語法・イディオムの 4 択問題。問 1「形容詞・副詞 as S' V' ～」「S'は～だけれども」(譲歩の as)、問 4 の stay under that bridge からの tough 構文変換 That bridge is safe to stay under、問 5 の spell many words wrong 「多くの語のスペルを間違える」、問 6 の be elected mayor 「市長に選ばれる」(役職が 1 人によって占められる場合、冠詞が無冠詞になる)などの知識はどこかで学んだことがあるかもしれないが、出題されて正確に答えることは難しかっただろう。

第 2 問

整序問題。問 1 は if need be 「もし必要とあらば」という慣用表現の発見がポイント。さらに、省略構文を使って、I am quite willing to ~~talk to them~~ となる。(この残った to は代不定詞。quite は willing を強調している。)問 2 は tear A off B 「A を B から引きはがす」を使う。ここで注意したいのが、A に関係詞が修飾しているため、tear off B A (関係詞 ～)という語順にせねばならないことである。(tear A (関係詞 ～) off B とすると、off B の修飾が不明瞭になる、もしくは、関係詞節内に修飾してしまうため。)問 3 は、「命令文～ and …」で条件の意味「～すると、…」を表す用法が問われている。問 4 は目的格関係代名詞の省略に気づき、Movies (which) he has ever praised 「彼がこれまでに褒めたことのある映画」を作る。問 4 は基本的な内容の出題で、それ以外はやや癖のあるものが並んでいたと言える。

第 3 問

「絶滅したマンモスの DNA を使った、培養細胞からのマンモスのミートボールの作成」に関する英文。CBC News に掲載された、*What a mammoth meatball could mean for the future of food sustainability*「マンモスミートボールが食料の持続可能性の未来に対して意味すること」という原題のラジオインタビュー記事からの抜粋であった。内容の読み取りが比較的容易で、選択肢の消去も難しいものはなかったので、高得点を目指したい。

第 4 問

Science News 誌の、*On some Australian islands, sea level rise may be helping mangroves thrive*「いくつかのオーストラリアの島で海拔の上昇がマングローブの生育に役立っているかもしれない」という原題の記事からの抜粋で、「オーストラリアのいくつかの島で、マングローブが温暖化の下で危機に瀕することなく拡大している理由とその意義」を述べる英文であった。問 1～3 はこの趣旨を理解すると解くことができた。問 4 は第 7～9 段落に描かれているマングローブの拡大の背景と理由を読み取れば、消去法から容易に答えに辿り着くことができる。

第5問

Live Science 誌の、*Elusive Planet Nine could be an alternative form of gravity masquerading as a planet, study claims*“発見の難しい第9の惑星は、惑星に見せかけた別の形の引力の可能性があるというのが研究によるところだ”という記事が出典であった。「第9の惑星の謎を解き明かす修正ニュートン力学」に関する読解問題。記述問題の中には、問いの内容を正確に理解し、本文の該当箇所を厳密に特定する力が求められた。

第6問

読売新聞の the Japan News の記事 *Cultured Meat Gaining Attention as Way to Meet Future Demand*“未来の需要を満たす方法として、培養肉が注目を浴びている”からの抜粋であった。「培養肉」cultured meat・「大量生産」mass production・「企業」businessesなどは、本文に存在する語を拾い上げることができた。どの問題もほとんどそのまま和文を英訳すれば出来上がるかたちになっていたため、しっかり英語で表現する力を持っている受験生と、そうでない受験生とで得点が分かれる問題であろう。文法・構造上のミスを最小限にし、自分が書いた英文を見直すことで、不用意な失点を避けたい。

全体の大問構成に変化はなかった。(第5問のパラグラフ挿入の問題は、例年と同じ作りだが、2024年前期のみ、脱文挿入に変わっていた。)分量・難易度も例年と比べて同じくらいであった。合格には65%を目指したい。



メルマガ登録（無料）またはLINE公式アカウント友だち登録（無料）で全教科閲覧できます！
メルマガ登録は左のQRコードから、LINE友達登録は右のQRコードから行えます。



<p>渋谷校 ☎ 0120-142-760 東京都渋谷区桜丘町 6-2</p>	<p>名古屋校 ☎ 0120-148-959 名古屋市中村区名駅 2-41-5 CK20 名駅前ビル 2F</p>	<p>大阪校 ☎ 0120-142-767 大阪府吹田市広芝町 4-3-4 江坂第1ビル 3F</p>
<p>個別専門館 麹町校 TEL : 050-1809-4751 東京都千代田区二番町 8-20</p>	<p>ビッグバン京都校 TEL : 075-746-4985 京都市下京区下諏訪町 360</p>	<p>医特塾 阿佐谷本校 TEL : 03-6279-9927 東京都杉並区阿佐谷南 3-37-2 第二大同ビル 2F</p>